

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

社会情報デザイン学科では、本学科に入学してくる学生が、学科の人材育成目的の達成に向けて開設される科目群を履修することによって、卒業時までには自身の将来の展望を見出し、それに必要な汎用的スキルと専門知識を獲得し、そしてその後の絶えざる自己研鑽の姿勢を形成できるようになるために、以下の資質・能力を有する人を求める。

1. 多様化・複雑化する社会の出来事に対して興味がある。
2. 他者と互いを尊重し認め合いながら協働しようとする意欲がある。
3. 課題の発見・解決の基礎となる論理的思考力を備えている。

また、入学後の学修の基盤として、次の知識や能力が求められる。

①知識・技能

1. 入学後の修学に必要な基礎学力（特に、英語・国語・数学）を有している。
2. 自身の考えを適切に表現し、他者に伝えることができる能力を有している。
3. 社会の出来事に関する情報を正しく収集・活用できる力を有している。

②思考力・判断力・表現力

1. 多様化・複雑化する社会の出来事を理解するために必要となる論理的思考力を有している。
2. 自分とは異なった他者の価値観を認め、寄り添うことができる。
3. 日々の生活の中で疑問をもつ力を有している。

③主体性・多様性・協働性

1. 入学後の修学に対して積極的に取り組み、自己研鑽しようとする意欲がある。
2. 他者と協働する意欲をもち、またその基礎的能力を有している。
3. 課題に対して主体的に取り組むことができる。